

# サウンドヒーリング講演会 名古屋 大阪 Report

## 名古屋 9月28日



左)ウエルビーイングクリエイター第1期生 坪内祐太郎さん  
右)ウエルビーイングクリエイター第1期生 坪内美裕さん

主催:サウンドヒーリングサロン Coo~空~

[web] <http://shscoo.web.fc2.com/>

[e-mail] [shscoo@gmail.com](mailto:shscoo@gmail.com)

[tel] 080-5106-5139



今年で4回目になる名古屋講演会。東海地方では御嶽山の噴火が前日から続き、自然への感謝、登山者の無事へみんなと祈りを深める中、開催いたしました。

喜田先生の講演では、自分や周りの方々のよりよい未来を創造するために、お一人お一人が真剣に自分の周りに流す音のことに興味をもち、自分自身の今の意識に向き合う時間となっているようでした。ニーニャさんのワークショップではクリスタルボウルの音や自分の声に身を委ね、皆さまとてもリラックスされて会場が一つとなりました。ご参加くださいました皆様にサウンドヒーリングの素晴らしさを深く味わって頂けたと、仲間とともに感じられたことはとても嬉しいことでした。

これからの時代は一人の力で全て進めていくのではなく、仲間とともに更に大きな喜びで世界を巻き込んでいく時代なのだと感じています。

今回も全国からお集りくださいましたセラピスト有志の皆さま、そして一緒に準備を進めてくださいました東海セラピストの皆さまから大きなサポートを頂き本当にありがとうございました。

講演会をとおして自分自身が大きく変革するチャンスを頂けたこと、益々ひろがる仲間との繋がりが本当に感謝しています。

アンケート

- ☒ ところがリラックスしました。(60代 男性)
- ☒ すごくよかったです。日頃自分を大切にしていなかったと実感し、もっと自分に目を向けていたわってあげたいと思いました。(30代 女性)

## 大阪 10月19日



左から>  
セラピスト第18期生 守屋典子さん  
セラピスト第18期生 中河徳恵さん  
ウエルビーイングクリエイター第1期生 星野美由紀さん  
セラピスト第18期生 山上由起さん

主催:サウンドヒーリング関西推進会



2014年10月19日ドーンセンターに於いて、今年で2回目となるサウンドヒーリング大阪講演会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、太陽の光が入り屋久島の清流音が流れるとても心地のよい空間の中での講演で、リラックスしながらでも集中できる環境だったと思います。

喜田先生のお話は、初めてサウンドヒーリングの話聞く方にも分かりやすく、それでいて意識の深い部分にもしっかりと触れているものでした。これからますます“自分の思いで自分の現実を創造していく時代になる”ということを改めて感じました。

ニーニャさんのワークショップでは、二つのクリスタルボウルと共に肯定的な言葉を発声しました。豊かな響きが体に伝わっていく感覚をたっぷりと感じることができ、お客様からも感動したと感想をいただきました。遠方からお越しいただいた方も多く、その中でも「長時間乗り物に乗っていて疲れていたが、体が楽になった」と笑顔でお話されていたのが印象的でした。

今回も大変お世話になりました喜田先生、ニーニャさん、全国のセラピストの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今後も調和のとれた状態で本来持っている力を発揮できるようサウンドヒーリングと共に歩んでいきたいと思っています。

アンケート

- ☒ 大変こちよい体験でした。自然音CDを自宅でも聴きたいと思います。(30代 女性)
- ☒ 音、声の影響の大きさをお話しや実践から体感しました。(40代 女性)
- ☒ 今日の慌しさを忘れ、すごくゆったり心地いい気持ちに満たされました。(30代 女性)

## ホーム・ホスピス中尾クリニック “希望のひかり” 長崎での活動

ウエルビーイングクリエイター 第1期生 寺井佳子さん



左から>  
ウエルビーイングクリエイター第1期生 寺井佳子さん  
ウエルビーイングクリエイター第1期生 尾崎望さん  
ウエルビーイングクリエイター第1期生 森田優子さん

「サウンドヒーリングを受けたゲストの皆さんから直接あがる喜びのお声に勝るものはありませんね！」と院長の中尾先生。長崎のウエルビーイングクリエイター、看護師の尾崎望さんが中尾先生へ送った一通のメールから始まった“ホーム ホスピス中尾クリニック・希望のひかり”でのサウンドヒーリングトリートメント。尾崎望さんから森田優子さんと私が引き継ぎ、今では私が担当し週に一、二回通い始めて一年が経とうとしています。

クリニック横の美しい花壇や畑、広々とした芝生の中央に建つ木造平屋の光溢れる空間“希望のひかり”では、食と笑顔を最も大切にしている中尾院長のお考えのもと院長夫人が陣頭指揮をとり、その日仕入れた豊かな食材が調理され美しい有田焼の器に盛られ、ホスピスのゲストの皆様をもてなします。

毎回お一人10分から15分ずつ、約10名のゲストにサウンドヒーリングさせて頂いています。看護師さんより特に気になる方の体調をその都度伺い、その情報とゲストのお声を聞いて体感音響を使ってトリートメントしています。

例えば、タベ眠れなかった為お身体のだるさを訴えている、数日お通じが無い、今朝転んで打った所の痛み、お腹が張って食欲がない等と伺ったり、痛み止めを飲んで頂いたのでベッドでトリートメントして頂きお食事の時間まで眠らせてほしい等、看護師やスタッフの皆様とより快適なひとときと喜びをつくる為に連携し、ゲストに合わせたサウンドヒーリングの時間をスケジュールに組み込んでいます。ゲスト同士の間では、「今日は私が一番に受けるわね。」「次はあなた、どうぞ!」「気持ち良かったわよー。」と声を掛け合って心待ちにして下さっています。サウンドヒーリングを受けた後は、なぜ痛みが軽くなったり無くなるのか不思議、やってもらおうと途端に歩行が楽だ、苦しかったお通じがサウンドヒーリング後にスルッと出て嬉しい、心も体もスーッとしてとても幸せな気持ちになる等、たくさんの喜びの声を頂いています。

“希望のひかり”のように従来のホスピスが“復活の館”と呼ばれるようになるほど、ゲストやご家族、地域や医療関係者の皆様の意識にまで、喜びや希望がひろがっています。サウンドヒーリングセラピストとして関わらせて頂き、心底喜びと感謝にたえません。私は、ゲストの病名等まったく知らず、ただセラピストとしてお一人お一人の中にある大調和した愛と健康と自由で軽やかな歓喜そのものの本心と向き合っています。

ウエルビーイングクリエイターとしての学びと実践を重ねる中、どんな時でも動じず瞬々に皆様の喜びと平和を創造し、大調和して生きるサウンドヒーリングセラピストとしての働きを磨き高め、これからも身近な方々に安心と喜びの輪が広がる活動をすすめてまいります。皆様いつもありがとうございます。



## サウンドヒーリングと今の自分、未来の自分

ウエルビーイングクリエイター 第1期生 木戸聡子さん



2012年2月28日、私の勤務している長崎県の五島列島にある総合病院にて「第90回五島中央病院オープンカンファレンス」が開催されました。「自発的治癒力を発揮する」～産婦人科から緩和ケアまで 心と体をほぐす音の力～という演題で喜田先生に講演いただき、ニーニャさん、セラピストの仲間がサウンドヒーリング体験会を担当する為、遠方より駆けつけて下さいました。この日は予想以上の参加者に加え、具体的な活用方法や積極的な質疑応答も交わされ、サウンドヒーリングについての反響が多くありました。その1翌年2013年10月より産婦人科病棟で産後の患者さんを限定としたサウンドヒーリングのサービスを開始することになりました。サウンドヒーリングを受けた患者さんから体験後のアンケートを頂いています。

「産後の疲労のうえ、授乳や睡眠不足と母体にたまった疲れがとれました。」「体を優しくほぐして頂き、本当に気持ちよく心が落ち着きました。」「このようなケアが病院で受けられるのは、とても有難いです。」

皆様の声は、とても好評で噂を聞きつけ、当院に来られる方や退院後のリピーターが増えてきました。

当院での私の勤務内容は管理栄養士。サウンドヒーリングが五島病院で行える喜びで一杯な反面、本職と同時進行していく難しさを感じる日々ですが、私の心と体の調和を大切にしながら、すべてと調和する事をチャレンジしています。そして毎日、自分自身と会話をしています。私は、今後どうしていきたいのか？どこで何がしたいのか？私は何処に向かったら幸せを感じながら生きていけるのか？サウンドヒーリングと出会った時の原点に戻り、自分自身と素直に向き合い、出てきた答えには今までの過去の体験や記憶もあります。でもそれは私がこれからの未来のために通る道だった、大切な過去空間だと理解します。そしてこれからの事をイメージすると、充ち溢れる希望の喜び、想像がつかない未来の出来事にワクワクしてきます。

これからも「食べる事の大切さ・食べられることの喜びを伝えながら、サウンドヒーリングにより本来の健康や生まれ持った個性を引き出す手助けをし、生き生きと生活できるように、私の過去の体験談や今の学びを必要とする方々に伝えていきたい!」と情熱がわいてくるのです。

常に自分自身の意識革命を怠らず、喜び・希望・感謝を持ち、今自分が出来る事を、私が自分自身を信じて、1人1人に接して行けば良いのだと。まさに、Well Being Creator 宣言文 そのものを実践しています。

2014年五島中央病院でのサウンドヒーリング効果は、私の想像を超えて広まりつつあります。産後の患者さんのみから枠を広げ、化学療法をされている患者さんの緩和治療、精神科病棟での治療への組み込み+自然音の利用など…。様々な可能性が実現することを願って、本職をベースに調和しながら感謝の中、勤務していただきたいです。また、自分の心と体と調和しながら、戴いた身体を意識して大事にしたいと思います。

3年前に喜田先生やセラピストの仲間が五島中央病院へ想いと祈りを運んで下さった時から、五島病院においてサウンドヒーリングの活動は始まっていたのだ。と改めて心からうれしく思っております。サウンドヒーリングの仲間との出会い、喜田先生に教えて頂いたことが私の生まれ持った物を引き出して下さるきっかけを作して下さいました。私は今、自分らしく生きていると感じます。とても幸せな毎日です。私には欠かせないサウンドヒーリングの仲間、仲間との空間、更なる学びは、私の財産です。そしてこれから、1人でも多くの仲間が増えたらと願っています。

